

コーポレートサイトに「SURVEY」を設置 過去のアンケート調査を一覧で表示、業界データとしてご活用いただけます

福祉の人材サービスおよび育成を行う株式会社ニッソーネット(本社:大阪市北区、代表取締役会長兼社長:山下 吾一)は、コーポレートサイト内に、当社が実施したアンケート調査リリースを一覧にまとめたページ、「SURVEY」を設置しましたのでお知らせいたします。

ニッソーネットでは、介護士・保育士・看護師の人材派遣・紹介、育成サービスを提供する企業として、登録する派遣スタッフやクライアントである事業所のニーズを正確に把握し、より満足度の高いサービスを実施するため、アンケート調査を実施しております。また、調査結果をオープンに公開することで、業界データとして活用していただくとともに、福祉業界への関心を促進することを目的としております。

■ アンケート調査について

2008年より介護スタッフを対象とした「介護の日アンケート」を開始し、2013年より介護事業所を対象とした「介護人材の採用と活用に関する調査」を開始。経年比較や旬のテーマを題材にしたアンケートを行っております。

<調査ページ> https://www.nissonet.co.jp/company/company/new_release/report.php

※アンケートの例

【介護スタッフ向け】新型コロナによる介護現場の影響について (2020年10月発表)

https://www.nissonet.co.jp/company/news/pdf/news_201013.pdf

Q3. 新型コロナウイルスの介護現場への施策として、最優先で行ってほしいことは？(単一回答)

「介護スタッフへの慰労金の増額支給」(44.7%)、「利用者や介護スタッフの優先的なPCR検査」(35.3%)の順に多い結果となりました。新型コロナウイルス感染症に対応する医療機関、介護施設、障がい者施設に勤務する職員に対し、国から最大20万円の慰労金支給が決定しています。感染リスクを低減させるため、介護現場では日々対応に追われていますが、そのような負担に対して、慰労金の増額支給を求める声が多いことがわかりました。

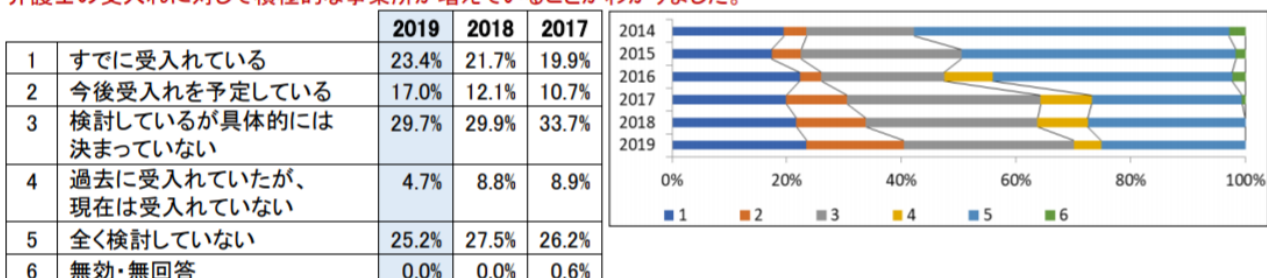


【介護事業所向け】外国人介護士について (2019年10月発表)

https://www.nissonet.co.jp/company/news/pdf/news_191008_02.pdf

Q1. 事業所での、外国人労働者受入れ状況についてお答えください。

「すでに受入れている」(23.4%)と「今後受入れを予定している」(17.0%)がそれぞれ過去最高値となり、合わせると前年比6.6pt増の40.4%になりました。その一方で、「全く検討していない」は25.2%と過去最低値となりました。このことから、外国人介護士の受入れに対して積極的な事業所が増えていることがわかりました。



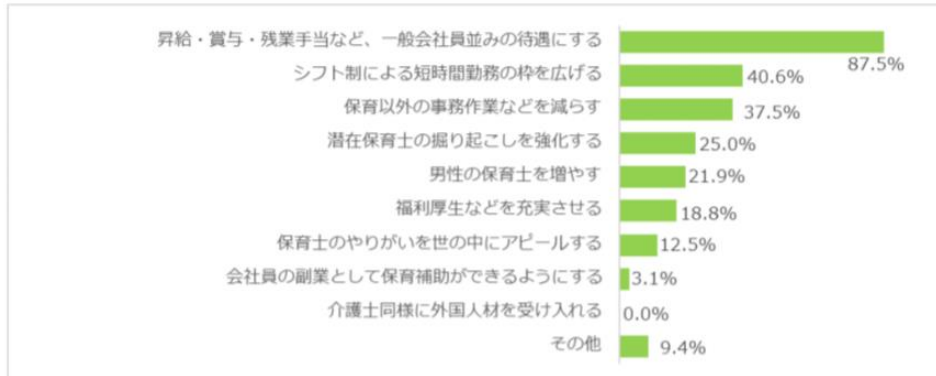
※アンケートの例

【保育スタッフ向け】新型コロナによる保育現場の影響について（2020年12月発表）

https://www.nissonet.co.jp/company/news/pdf/news_201210.pdf

Q4. 前政権に引き続き、菅政権でも保育の受け皿を増やしていく方針ですが、保育人材の不足はコロナにかかわらず続いています。どうすれば現場で働く保育士が増えていくと思いますか？（複数回答）

「昇給・賞与・残業手当など、一般会社員並みの待遇にする」(87.5%)が、2位以下に倍以上の差をつけてトップとなり、業界全体の待遇改善が現場からも求められていることが分かります。また、次いで多かった「シフト制による短時間勤務の枠を広げる」(40.6%)と「保育以外の事務作業などを減らす」(37.5%)の回答から、現場スタッフの働きやすさや業務負担軽減の課題について声が上がっていることが分かります。



※調査結果の引用・転載をご希望の方は、お手数ではございますが、下記までご連絡をお願いいたします。

＜本件に関するお問合せ＞

- ・株式会社ニッソーネット 堀田(ほった) TEL:0120-982-279 Email:a-hotta@nissonet.co.jp
- ・株式会社アネティ(PR会社) 真壁 TEL:03-6421-7397 Email:makabe@anety.biz